雪冥颯爽
しぇ めい さつ そう
ADULT ONLY

北郷一刀の部屋
ぢゅん
ちゅん
ちゅん
げんきになぁぁれぇぇぇぇ
げんきになぁぁれぇぇ
ん…ふぅ…だめ…よ…
かず…とぉ…
はぁ
はぁ
はぁ
あぁっいきなり
はっ……んっ…あなたが触るから…
おはよう…蓮華のここ…もうどろどろだよ…？
はぁ
はぁ
はぁ
つんあぁ…
ずぷっ
もみっ
もみっ

ガチャ
おいっ起きてるか北郷っ
わしと出かける
約束だろうっ
…おおっと…
朝から盛んだな北郷
ちょっと一刀
どういう事っ!?
今日は
私と…
あのぉ…
今日は私と一日お部屋で
…きゃっ
つと…
一刀さまっ…
本日は私にその…
子種をいただけると
…わ・た・しとの
今日一日一緒に
いる約束は……?
ふんっもういい
今日はみんなの為に
時間をつかってやれっ
いだだっ…あのっ…
ちがっ…?
か～ずとぉ…

はぁ…何をやってるんだろう私は…
今日一日一刀と一緒に入れたはずなのに…
はぁ……
…蓮華…
…何も言うな…お前は孫呉という国に大切な存在…
私のモノじゃない……みんなのモノなのだからな…
ズルッ
クルッ
蓮華…そんな…
ふーん……まだそんな程度の仲？
そんなのなら一刀もらっちゃうよ？

おわっ…しぇ 雪蓮!?
ポカーーーン
しぇっ 雪蓮姉様っっっ?
ガバ
はぁい
雪蓮姉様の姿を借りる不届き者っ
ほっ本当に雪蓮なのか?
妖かっ あるいは傀儡か?
バッ
あのね…
華佗が助けてくれたみたい
一度仮死状態する必要がどうとかで治療に時間かかったんだって
ペラ…
妖とはひどいわねぇ 一応…生きているみたいよ?
じゃ…
じゃぁ…本当に生きて…
ガラン
ガラッ
ガラ

姉様っ…雪蓮姉様…よかった…本当にっ
ぎゅっ
もう…あなたも東国の王なんでしょ…華佗から聞いたわよ…
…よく孫呉の誇りを守り通したわね…蓮華…
ひっく
なで
なで
ひっく
……ありがとう
うわぁぁああん
……
ねぇ…
ところで冥琳はどうしてるの?

……
ねぇ…もったいぶらずに言って
病死したよ　赤壁の戦いの直後に
ねぇ　ちょっと　嘘でしょ？　冥琳いるよね？　蓮華　冥琳どこかにいるんでしょ？
ユサ
…冥琳は…雪蓮姉様の…名前を歴史に残した事を誇りだと…
う…そ…でしょ
嘘…
…やだ…そんなのいやだ……
これじゃ生き返ってもしょうがないじゃない
そんな…
…向こうで…冥琳にあわせる顔が…ない…よ
うぅぅ…
…私は……幾度となくお前の顔を…もう一度見たいと思ってたぞ…
うぅ…

冥琳っ!?
どうやら…私も華佗に救われたようだ…
…雪蓮
…あなたがいなくなって霞んだ世界が…今は…はっきり見えるわ…
小覇王ともあろう者がそのように泣き濡れてどうする?
冥琳こそ…
美周郎がそんなに顔を歪ませて…
スッ
…もう一度二人に会えるなんて…
…ええ…こんな素敵な事は…ない…わ
あっ
えっ…
ふ…ふんっ
ふーん…

……
うふふ…気持ちいいでしょ一刀？
姉様…冥琳っ…これはいったいどういう事っ!?
蓮華が一刀いらないなら私たちでもらおうかなって…ね…冥琳？
私にも時間が出来ましたので北郷の子供を生み育てようと思います
だって蓮華…一刀と喧嘩してたじゃない？
ええ…
はぁ!?
もうっ…て…ちょっ…ちょっとっ!
あ…うふふ…この傷…蓮華…この傷私が噛んでつけたの…
これ・・・一刀が私のモノって証…れろっ
一刀…あの時怖かったのに一生懸命私を受け入れてくれたんだよね
くっ…姉様…
ん…しぇ…れん…

ぢゅっぽっ
この前より大きくなってないか…北郷？
だって…二人ともすごく上手で
じゅっぽ
一刀にしてあげたかったこと全部してあげたいの
私も…だ 北郷 ふっうっ…んっんっ…
くうっ
あふぁ…かずとぉ 私の唇…気持ちいい？
すごいねっとりとして最高だよ
ひゃひゃか ほうするのがひんだよな はふぅっふちゅうっ
私の唇をあんなに夢中になってくれたのに
んふふふ うれひい…ちゅ
うう…め…いりん でちゃうっ…よ
っっ…

あっむ…んむぅ…
んッ…
んむっ…
ちゅうっ…
ああっ…
すごい…溢れてるよ…
冥琳のここ　れろっちゅっ
あっ…そこはっ
じゅぶっ
そうたっ・
一刀知ってる？
ここをね
こう開くと…ふふ
ああっ…
いやぁあああぁあっ
ふふっほら
こんなによろこんでる…
ふわぁぁあん…
あふあぁぁ
一刀も冥琳も
すっかり準備
出来たみたい…
…あ…
かずとぉ…
だめええええぇえっ

ちょっとぉ…いくら蓮華でも邪魔しないでくれる？
ねぇ
それとも一刀を私達以上にその気に出来るの？
出来るわっ…一刀は私が…私の…
見て…一刀…あなたが来てくれない間ずっと…こうやって
なぐさめてたの…
んっ
んっ…ふあっ…
うううっ
あぁ
ふぅん

何っ いきなりもっと大きくなったぞ!?
ちゅぽんっ
はぁ…
あむっ…
れろっ…
ちゅぽんっ
ちゅぷっ
ちゅぽっ
ドキ
んっ…わっ私は…無骨で素直じゃなくて可愛くないかも知れないけど
それでもかずとのこと
…ふふ…冥琳 私達もやってみよっか?
ん? …あぁ… でもどうして?
このまま蓮華に一刀を取られちゃうのも悔しいじゃない?
ふっ… そういうことか…
よく見ててね 一刀
う…うん
ぱっ

はぁー
はっはぁ…
んああっ…
すご…恥ずかしいっ
かずとぉ…見てえっ
指がとめられ…
ない…
はぁっ…うう…
くぅっ…ふうううっ…
ほ…んごう…
そんなにじっと見るなぁ…
あぁ…
あっふあ
あああぁあっっ
かずとおおおぉぉっ…！
だっめぇっ…
んんんああぁっ
いくうっ…

…一刀…
ドキ
ドキ
プルン
一刀の子供が欲しい…の
わが命のように…
大切にする…から…
蓮華…？
孫呉のために…じゃなくて…
あなたの命を…
私の身体の奥に注いで欲しいの…
そのためなら…私…何でもするから…
ドクン
ドクン
…一刀を…
愛しているから…
ひっく
ごめん…ね…蓮華…
俺…ちっとも
わかってなかった…
私のそばにいてぇ…
かずとぉ…ひっく
ひっく
えぐ
ぎゅっ…
くすっ…
かずとぉ…

いいの　雪蓮ゥ
くすっ…最初から
こうなるの
わかってたでしょ？
本当は
惜しいのだろう？
でも…蓮華にここまで
言わせるなんて…ね…
冥琳もでしょ？
私には雪蓮が
いるからな
あら…
ありがと
まっ今後はお互い
もっと素直になるのね
でも私と冥琳にも…
一刀の子種注いでよねっ
ふふ
せっかく生き返ったんだから
……
おい蓮華…
それは…
いいじゃない
ね…一刀…
蓮華？
雪蓮…
素直すぎだよ…
ぐすっ
すんっ…
姉様には
負けました…くす

んっぐ
おっきぃ・・・
うあっぁあ
あぁっう
うぅうっ・・・
んっ・・・蓮華の中・・・
絡みついてくるっ・・・
あむっ・・・ちゃぶっ・・・
んむっ・・・
か・・・ず・・・とぉ
あふあぁ・・・
ねえ・・・さまぁ
んちゅっ・・・
かわいいわ・・・
れんふぁ・・・
ふぁ・・・ここも
こんなにかたく
されている・・・
はげっしいぃ・・・
ふわああぁっ
あんっ
あんっ
かず・・・とぉっ

かずとおぉ…
私にもぉ…
にゅぽっ…
んっ…
きて…
かずとぉ…
あっっああぁぁぁ
ふかいっああっき
おくにぃ…
あああぁっくる
あついっ…のっ
あぁぁ…だんだん…
熱くなってきた…
はぁっあぁ
あっ
いやっ…
もぉ…ぶぶ…
ちゅぽん
うぅ…

北郷…覚えてるか？
あの夜の事…
…うん…実琳…凄い可愛かった…
ぱっ
馬鹿っ…
あんっんんっ！
んあああっ…
また広かるぅっ…北郷っ…
…ここ 弱いんだっけ
あっっっ…らめぇっ…
ふあああぁぁぁ
実琳…こんなに可愛かったのね…
れんふぁ…さまぁ…

かずとぉ…
わたしにもぉ…
かずと…
熱い…
子種を注いで…
はぁぁ
かたいのっっ
あたってるっ
あうっはあぁっ
ついって…
こわれぇる
くらっい…
うああっ
ぁあぁ
んぐっあふれ
ちゃうっ
んあっ

だしてっ いっぱいっ いっぱいよっ かずとぉっ
うけいれたいのっ かずとのっ・・・
こだねぇおぉっ
おくにぃっ・・・ あっついのぉ・・・
びゅくびゅくってそそいでっ
くうあああああぁぁぁ
かずとおおおおぉぉぉ
ふわあああぁぁぁん
・・・・・
ん～・・・これからどうしようかなぁ・・・
ふむ・・・ 北郷そういえば天の国には変わった侍女がいると聞いたが
・・・え・・・あれの事？
あぁーっあれね うん いいんじゃない？

あ～…おほんっ
みんな 北郷一刀付の新しい侍女を紹介する
はぁい…みんな元気だった？
ふふ…
こういう意表の衝き方も楽しいものだな
生き返ったはいいけど…
今更政治や軍に戻ることも出来ないしな
というわけでぇ…好きな人の面倒見るメイトになる事にしましたぁ うふふ
蓮華… 俺が…一生支えるから…
一刀…
うん…わかったわ…
なでなで
あーぶーぶー…私達もだよっ…
ねー冥琳
…愛してるわ…一刀…
ふふっ…むしろ私がお前を支えてやろう北郷…
END

買ってくださったみなさん。こんにちわ。
むこうじまてんろです。
前回の乳姫無双から三ヶ月、新刊ですー。早いものですね。
今回もスケジュール的にはかなりギリギリでしたが
なんとか終わりそうです。よかった・・・本当に。

今回はまあ結構いいお話的な感じにやってみました。
どうだったでしょうか？ＨＰなどで感想頂けると
ありがたいですー。

ではではまた次の新刊で会いましょう！
それと商業の仕事の方も是非是非見てくださいねー。
ではまた

むこうじまてんろ

雪冥颯爽

発行日２００９年３月７日

コトシキ
http://www.kotoshiki.jp/

印刷:コーシン印刷

雪冥颯爽
なんでシャオが出ないよー
おっぱいがちっちゃいから
なんてひどいーっ
むこうじまてんろ